2021年　10月　15日 No.215　　発行責任者 田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第215号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

衆議院選挙

私たちの命が守られる政治に

悪政推進の自公政権に厳しい審判を

菅政権から岸田政権になりました。岸田政権に変わっても、自公政権では私たちの命、暮らしは守れません。

歴代で最悪の内閣が続いてきた

この9年間の安倍・菅政権は戦後政治で最悪でした。政府の大企業を優遇する政治によって内部留保はコロナ禍でも積み増しし、467兆円に達しています。

その一方で、私たちの賃金は、世界で三位の経済力でありながら実質賃金は下がり続け22番目の低さです。

また、消費税増税を2回も強行しながら、社会保障を後退させています。コロナ禍によるセーフティーネットも充分ではなく自殺者が多くでている実態をあげて、「日本はもはや後進国」という専門家もいます。

こうした悪政を変えていくために総選挙で立憲野党を大きく前進させ政治を変えていく必要があります。郵政ユニオンが加盟する全労連はこの選挙で立憲野党に8項目の要求書を提出し、政治の転換を求めました。

8項目の切実な要求

1、憲法9条改憲反対し、憲法の理念をいきわたらせる。

2、コロナが収束するまで雇用調整助成金等、コロナ対策を拡充し、継続する。

3、貧困と格差を解消するため最賃全国一律1500円、消費税5%に減税。

4、原発ゼロを制定し、再生可能エネルギーへの転換。

5、軍事費削減、核兵器禁止条約の批准。

6、雇用によらない働き方を規制し、正社員が当たり前の社会へ。

7、医療・公衆衛生を拡充し、社会保障を改善する。

8、ジェンダー平等に基づき、誰もが尊重される社会。

これらを実現するために10月31日は投票にいき立憲野党を勝利させましょう。

国会前行動に300人

10月4日、市民と野党の共闘で新しい政治の実現を求める行動が行われました。野党からは立憲民主党、共産党、社民党、沖縄の風が挨拶しました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか